

ダイヤモンド就活ナビ2024

2月活動調査



トピックス

- 1 インターンシップ類
参加状況** インターンシップ類に参加したと回答した学生は68.0%
平均参加社数は5.7社(23卒)→5.1社(24卒)と微減したものの、9社以上参加している学生が最多
- 2 選考状況** 95.3%が選考に進んでいると回答
面接選考では対面希望がオンライン希望を上回る
- 3 就活観** 志望企業・業界が「明確に決まっている」「なんとなく決まっている」が8割越
「やりがい、適性が合えば企業規模は問わない」が33.7%(23卒)→36.9%と増加

【調査概要】

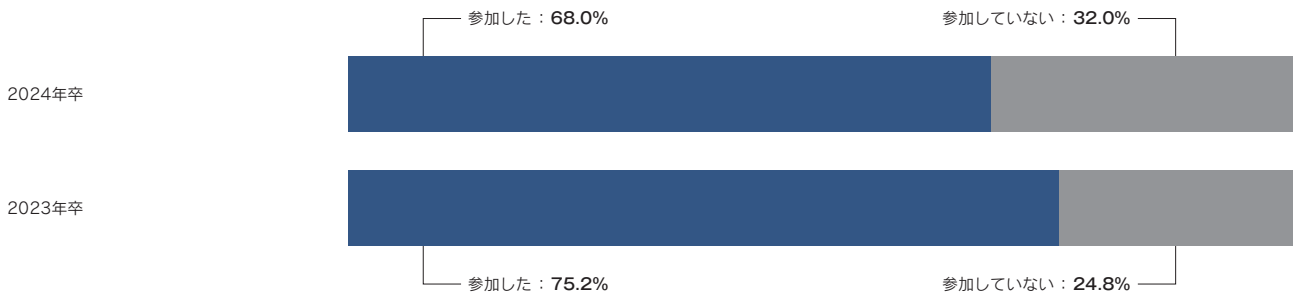
- 調査対象 / 2024年3月卒業予定の大学院生・大学生
- 有効回答 / 615名
- 調査期間 / 2023年2月9日(木)～2023年2月20日(月)
- 調査方法 / Web入力フォームより回答

■ モニターレポート 2月調査内訳

| | |
|---------------|---|
| 文理 | 文系:81.3% 理系:18.7% |
| エリア | 北海道エリア:3.3% 東北エリア:0.7% 関東エリア:74.0% 甲信越エリア:2.0% 東海・北陸エリア:2.0% 関西エリア:12.0% 中国・四国エリア:6.0% 九州・沖縄エリア:0.0% |
| 回答の多かった 大学 | 青山学院大学 慶應義塾大学 日本大学 法政大学 中央大学 國學院大學 専修大学 東京海洋大学 東洋大学 獨協大学 成城大学 駒澤大学 明治学院大学 一橋大学 岡山大学 |

1 インターンシップ類参加状況

Q.1 | 今年度の企業主催のインターンシップ類に参加しましたか？



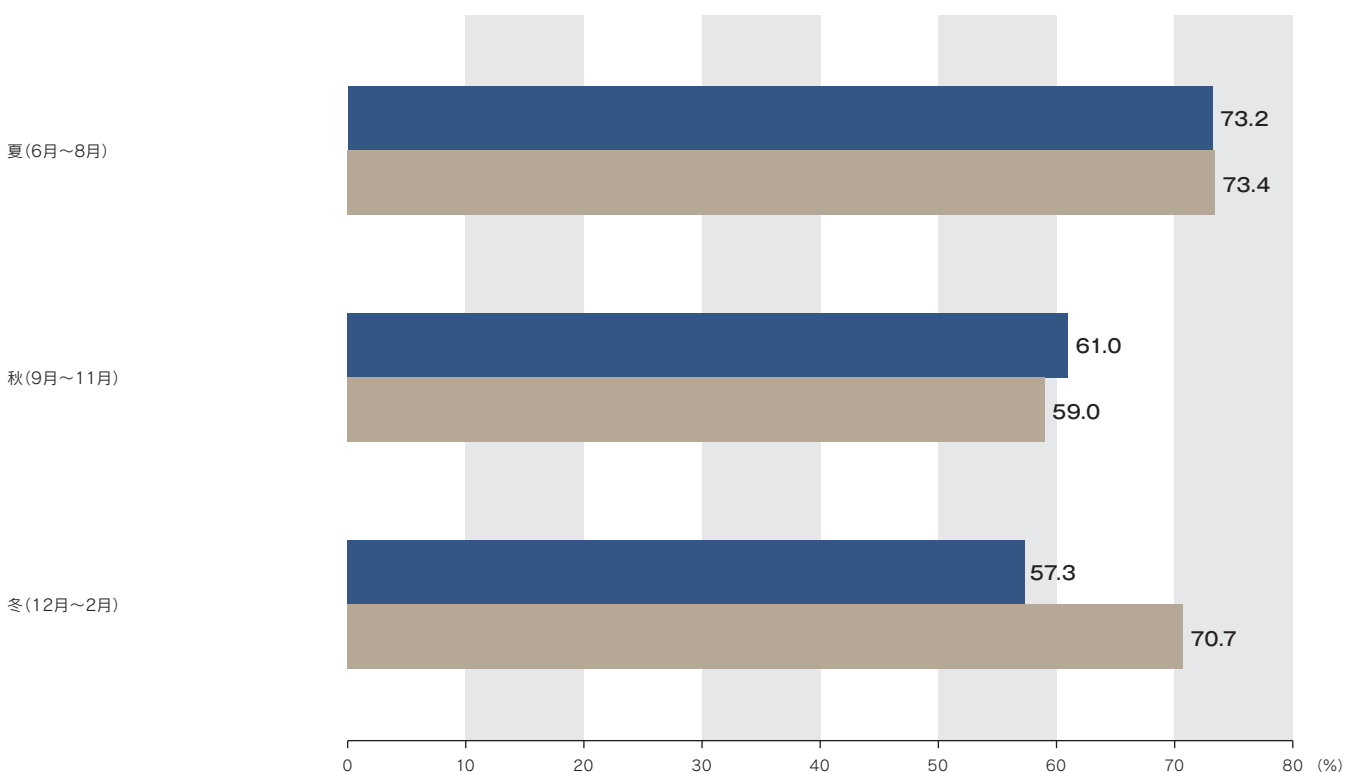
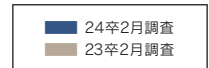
■ インターンシップ類に参加した理由は何ですか？

| | |
|----------------------|-------|
| 就職活動に有利だと思ったから | 59.8% |
| 志望業界だったから | 58.0% |
| 志望企業だったから | 55.4% |
| インターンシップ類内容に魅力があったから | 37.5% |
| 志望職種だったから | 32.1% |

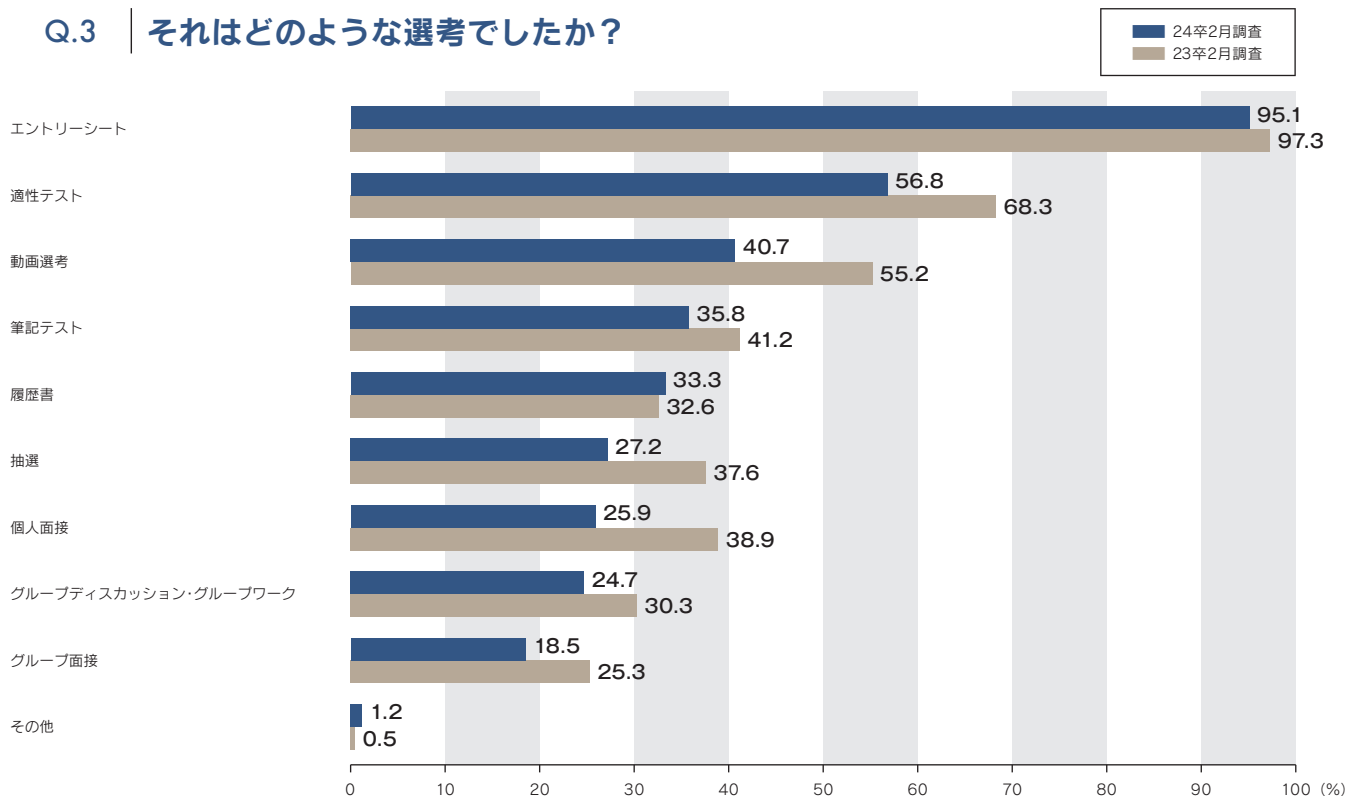
■ インターンシップ類に参加していない理由は何ですか？

| | |
|-------------------------|-------|
| 日程が合わなかった | 65.2% |
| インターンシップ類の選考・抽選に漏れてしまった | 30.4% |
| インターンシップ類に興味がなかった | 19.6% |
| 実施企業に興味がなかった | 10.9% |
| 実施内容に興味がなかった | 4.3% |

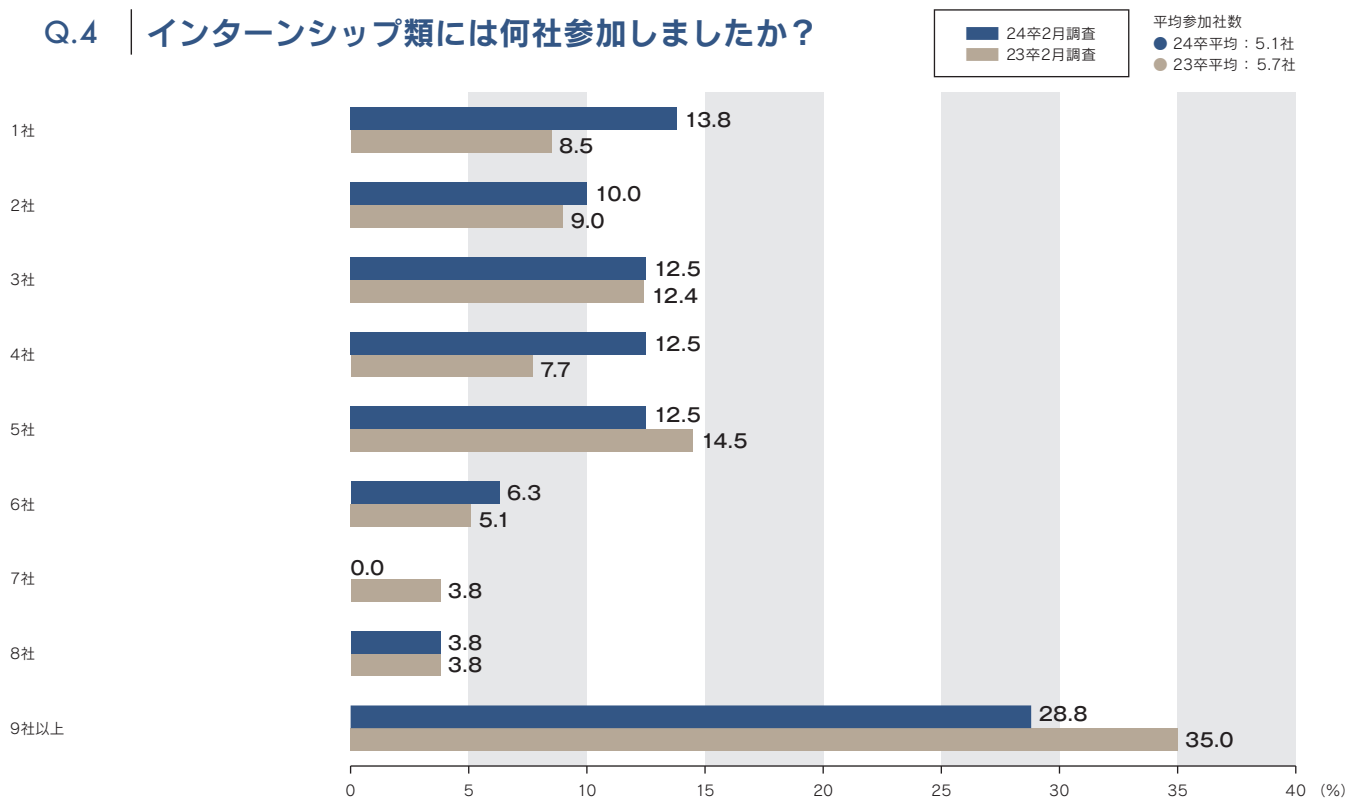
Q.2 | インターンシップ類参加のための選考を経験した時期を教えてください。



Q.3 | それはどのような選考でしたか？



Q.4 | インターンシップ類には何社参加しましたか？

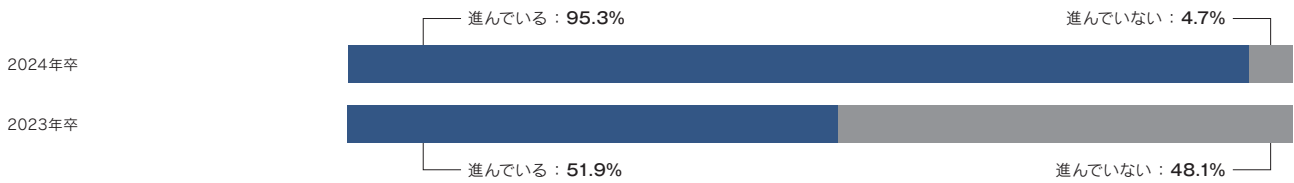


comment

インターンシップ類に参加したと回答した学生は75.2% (23卒) → 68.0% (24卒) と減少。
 参加した理由で一番多いのは「就職活動に有利だと思ったから」(59.8%)、僅差で「志望業界だったから」(58.0%)が続く。
 参加していない理由では「日程が合わなかったから」(65.2%)が多かった。
 選考手法はエントリーシートが最多で95.1%、次点は適性検査で56.8%となった。
 平均参加社数は5.7社 (23卒) → 5.1社 (24卒) と微減しているが、9社以上参加している学生は28.8%で最多となった。

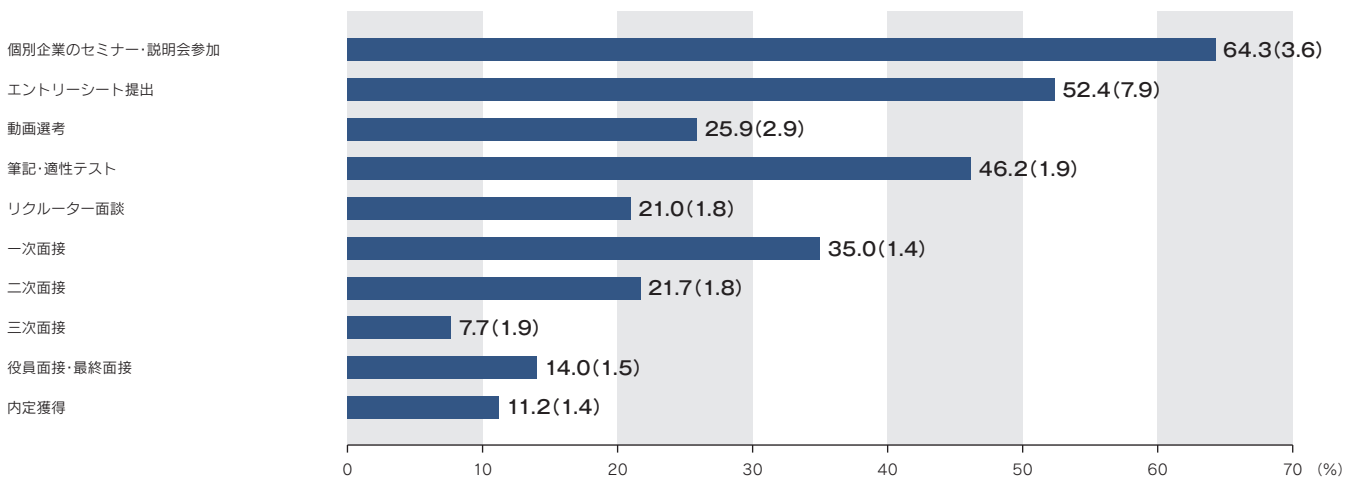
2 選考状況

Q.5 企業の採用選考に進んでいますか？



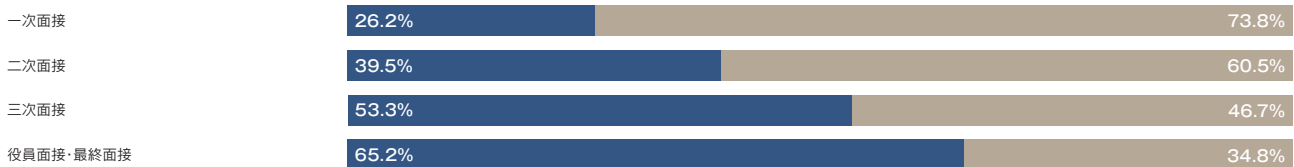
Q.6 現在の採用選考の進捗状況について教えてください。

()内は平均数

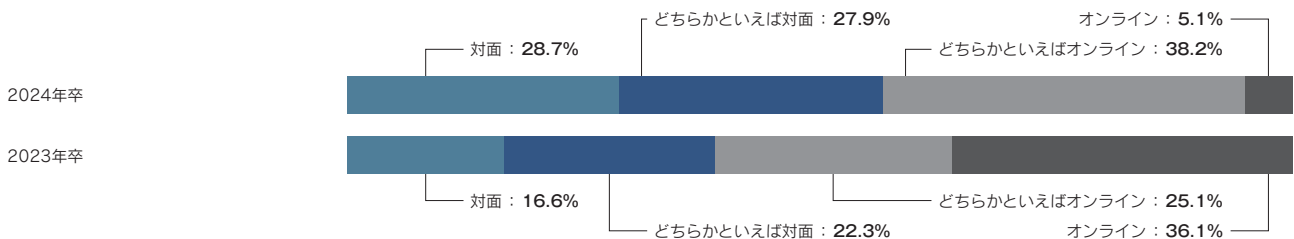


対面・オンライン比較

■ 24卒【対面】 ■ 24卒【オンライン】



Q.7 面接選考について選考方法を選べる場合、対面とオンラインどちらを希望しますか？

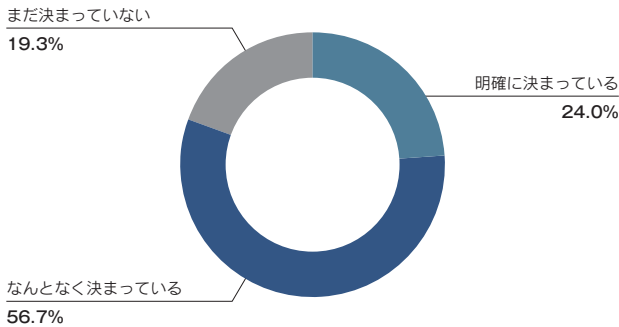


comment

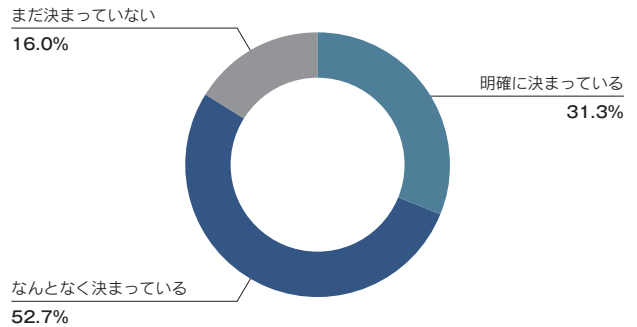
「企業の選考に進んでいる」と回答した学生が95.3%に上り、選考の早期化がうかがえる。また、全体の11.2%は内定を獲得したと回答した。面接では、一次面接で73.8%、二次面接で60.5%とオンライン実施が多数派だったが、三次面接以降は対面が多数派となり、三次面接で53.3%、最終面接では65.2%が対面実施となった。学生側の希望にも同様の傾向が現れており、対面・オンラインの希望を取ったところ、「対面」「どちらかといえば対面」の合計は56.6%と半数を超えて、対面希望が優勢となった。本設問の調査開始以来初めて対面がオンラインを上回り、学生の対面希望への回帰が見て取れる。

3 就活観

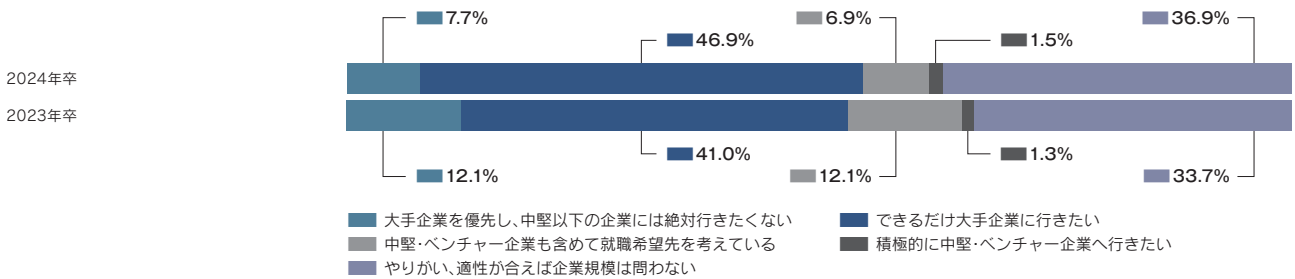
Q.8 志望企業は決定していますか？



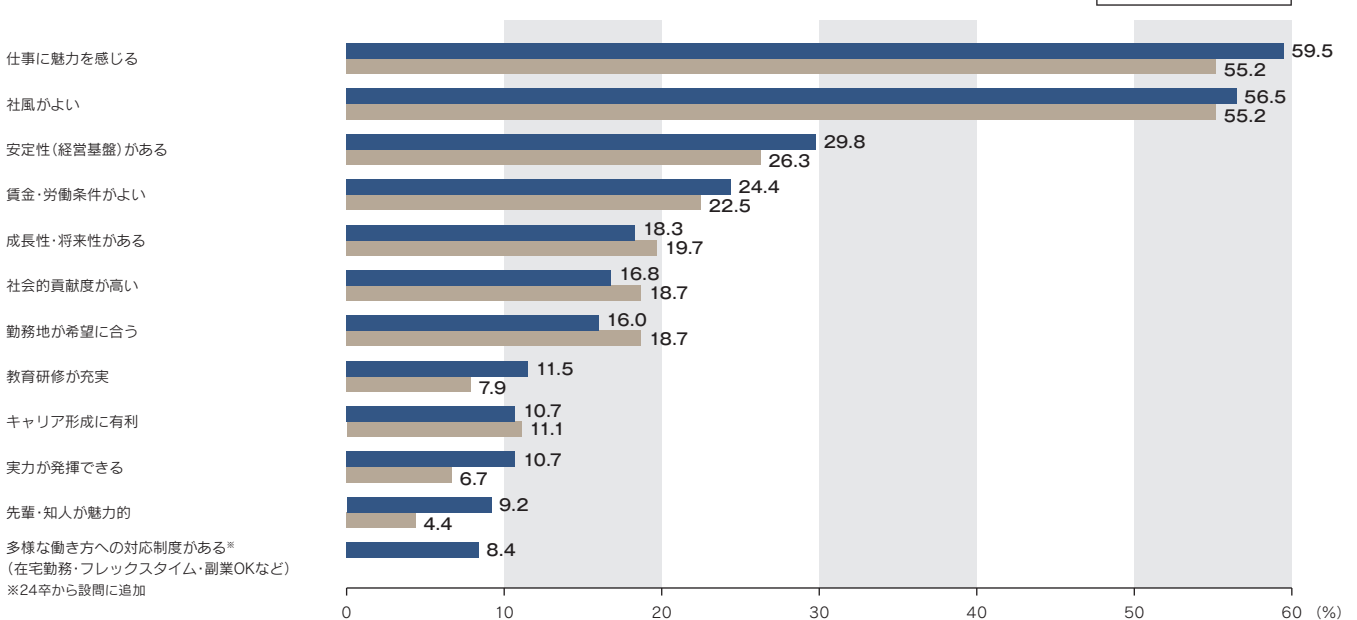
Q.9 志望業界は決定していますか？



Q.10 どんな企業に入社したいと思いますか？現在の考えに近いものをお答えください。



Q.11 企業を選ぶ基準は何ですか？現在の考えに近いものを3つお答えください。



comment

志望企業・志望業界が「明確に決まっている」「なんとなく決まっている」と回答した学生が8割を超え、本選考開始前を迎える前に応募する企業・業界を絞る傾向は続いているようだ。

入社したい企業の規模「大手優先」「できるだけ大手」が53.0% (23卒) → 54.6% (24卒)と微増し、過半数の学生が大手企業を優先している傾向が見て取れる。一方で「やりがい、適性が合えば企業規模は問わない」と回答した学生が33.7% (23卒) → 36.9%も増加しており、規模を問わず自身の適性ややりがいを求める学生も増えているようだ。